

民医連
代々木歯科コーナー
連載

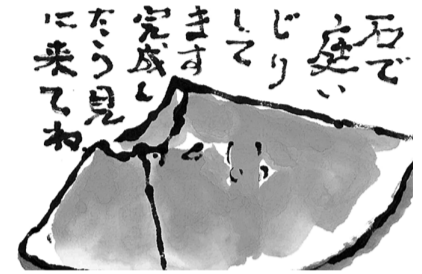


新型コロナウイルス感染症
対策について
— その73 —
歯科医師 監物佐栄子

今回は新型コロナウイルス感染症対策で現在行っている具体的な予防策についてお話をしたいと思います。

代々木歯科に来ていただく、入り口にアルコール消毒液があるので、手指消毒をお願いしています。

また皆さんが安心して治療を受けていただけるように、受付で以下の問診票を記載していただいで、今現在の状態を教えてください、当ではまる項目があった場合には、大変申し訳ないのですが、日を改めて受診いただくようお願いします。



渋谷区 石井和子

渋谷区 木村孝子



狛江市 根本美津子



コロナいっか語り
なる日
あせらず ゆたたく

1. 2週間以内に発熱がある。もしくは、今発熱している。	いいえ ・ はい
2. せき（呼吸器症状）がある	いいえ ・ はい
3. 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある	いいえ ・ はい
4. 2週間以内に渡航歴がある	いいえ ・ はい
5. 2週間以内にバー・ナイトクラブ・カラオケ・ライブハウス・ジムなど室内運動施設を利用した	いいえ ・ はい
6. 2週間以内に10人以上集まるイベントまたは密閉空間で、人が密集・密接した会合に参加した	いいえ ・ はい
7. 同居者に発熱あるいはせき（呼吸器症状）のあるひとがいる	いいえ ・ はい
8. 2週間以内に、接触した人が感染を確認されていたり、自宅隔離を要請されたりしているひとがいる	いいえ ・ はい
9. 以下は、新型コロナウイルスに感染をされた経験のある方に伺います。	いいえ ・ はい
2回目のPCR検査が陰性となってから、1カ月以内である。 (1カ月以上経過していれば通常診療可能)	いいえ ・ はい

(新型コロナウイルス(COVID-19)への口腔外科の対応に関する注意喚起(日本口腔外学会)より一部改変)

くすりの話 あれこれ 145

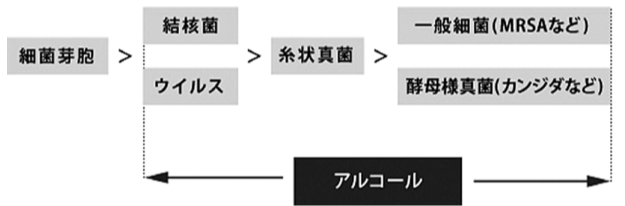
アルコールと次亜塩素酸ナトリウムについて

代々木病院薬剤部主任 八田加奈子

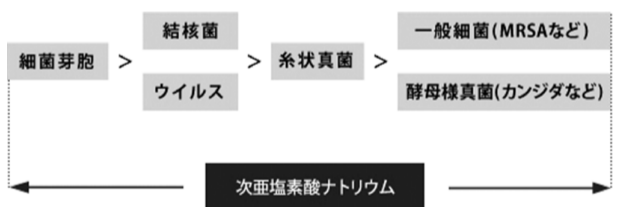
新型コロナウイルス感染症予防の観点からアルコール製品を使用する機会が多くなりました。ドラッグストアやスーパーで販売される商品や医療現場で使用される製品も品薄状態が続く、アルコール以外で殺菌効果のある消毒剤として「次亜塩素酸ナトリウム」が挙げられました。しかし、どの消毒剤も殺菌力を得るには濃度が大切です。そこで今一番使用されている消毒剤のアルコールと次亜塩素酸ナトリウムの特徴と注意点を示します。

1. 消毒用アルコール
消毒用アルコールの最適濃度は約70%（殺菌効果も、皮膚への飛散、揮散性も適度で皮膚の損傷や油脂を溶解し去ることもなく無害）です。殺菌力の最適濃度は大体50〜80%の間が適当とされていますが、種々の実験や諸説があります。医療現場で使用するアルコール系消毒剤の濃度は76・9〜81・4%と表記されているものが殆どです。適応範囲は手指・皮膚・医療器具等で、新型コロナウイルスなどエンベロープを有するウイルス※は、アルコール消毒剤にダメージを受けやすいと言われています。

2. 次亜塩素酸ナトリウム
次亜塩素酸ナトリウムは、低濃度でも殺菌力を発揮し、ウイルスに対する効力もあります。新型コロナウイルス感染症対策の環境消毒では0・05%で有効です。芽胞菌に対しては十分な殺菌力が得られにくいですが、時間をかければ有効です。注意点は①酸性物質が混入すると多量の塩素ガスを発生(他の洗剤等と混ぜない)②金属製品、繊維製品、木工製品、精密機械などに使用すると、腐食や変色する場合があります。③手指が乾燥しやすくなる④ゴムを劣化させる⑤手指の消毒には適さない(薄めた液体でも皮膚を傷める恐れがあり、皮膚についた時はすぐに水で十分に洗い流す)⑥使用の際は十分換気を行う⑦薄めた



アルコール(上図)と次亜塩素酸ナトリウム(下図)の殺菌効果



サプリメントに頼らない生活 (60)

薬剤師 藤竿伊知郎 (外苑企画商事)



5月29日、経済産業省の要請により消毒方法の選択肢を増やす研究をしてきた、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)は、「次亜塩素酸水」について有効性を確認できなかったと発表しました。

あわせて、市販されて

液をスプレー容器に入れて噴霧することも避ける(せき込み、呼吸器に異常をきたす恐れがある)⑥血液や石鹸類など汚れが残ったまま使用すると殺菌力が低下する(タンパク質と反応して殺菌有効成分の生成が出来なくなる)⑦脱色作用がある(色落ち等起るため注

意)⑧商品により塩素濃度が異なるため表示を確認する(塩素濃度6%・ハイター、キッチンハイター、ピューラックス)⑨直射日光や高温で安定性が悪く効果が短期間で低下⑩薄めた液を他の容器などに入れて保管する事は避ける(薄めた液は次亜塩素酸ナトリウムが分解されやすく効果が持続しないため使用の都度、必要量を作り使い切る)⑪パルプや紙などのワイプ類は殺菌効果がすぐになくなってしまう。 ※エンベロープを有するウイルス：新型コロナウイルス・インフルエンザ・ヘルペス・風疹・エイズ・B型、C型肝炎ウイルス

いる製品の中に、有効塩素濃度や成分内容についての記載が不十分だったり、製造日及び使用可能期間、次亜塩素酸濃度の低減について明記していないものが多いこと、有機物によって分解されるため予め対象物の汚れを落としておくべきことを記載していないものがある。など、効果を保証する品質表示の不備を指摘しました。

さらに、食品添加物や医薬品である「次亜塩素酸水」と同等の液性・濃度であることだけを根拠として、安全性を謳っているものがある。有人空間での「次亜塩素酸」等の噴霧によるウイルス対策が、公式に認められていないと誤認させるような表示を行う例がある。と

プールの消毒に使う塩素でアトピー性皮膚炎が悪化することが知られています。次亜塩素酸水と同程度の塩素濃度だったプールの腰洗い槽は、健康障害が問題となり2001年に廃止となりました。塩素に過敏な方は水道水でも影響があり、活性炭で塩素を除去するシャワーヘッドを利用しています。塩素の消毒液を人に向けて噴霧することは止めましょう。



消毒液の噴霧は有害無益